



真生会富山病院の理念

仏法精神に基づいて、安心と満足の医療をめざします。

個人情報保護法が、今年4月1日から施行されました。真生会富山病院では、インフォメーション・マネジメント委員会を設置して、患者様の大切な個人情報の保護に努めるとともに、情報を有効活用することによって、よりよい医療サービスを還元することを目指しております。つまり、法令遵守はもちろんのことですが、それにとどまらず、患者様に安心満足していただくにはどうすべきかということが、このインフォメーション・マネジメント委員会のテーマです。まず、個人情報保護方針を策定し、4月1日施行と同時に院内に掲げました。ホームページにも掲示しております。この方針に則って、個人情報の取り扱いがどうなされているか、委員会で確認し、必要な改善策を講じていくようになります。これが法令遵守の活動です。その活動の中から、患者様への還元の道筋を探りつつ、将来は総合的な情報管理システムを作り上げたいと考えております。とは言うものの、多くの医療機関でも対応がまだ試行錯誤のようです。

委員長
吉田充寿
インフォメーション・マネジメント委員会

幸い当院では、深刻なジレンマに悩むような事態には直面しておりませんが、新聞でも取り上げられているように、大規模災害時などに収容された被災者の安否確認を受けたらどうするか、あるいは、重病の告知をどうするのか・・・。難しい判断を迫られます。

ここで問われるのは、「どのような方針で、その判断を下したのか」でありましょう。

個人情報保護と情報開示、対立する両者の効用をバランスよく考慮して、決して病院の責任逃れのためではなく、患者様にとって何が大事かを優先するという方針を、いささかも曲げることなく貫くとき、おのずと一つの判断が示されるのではないかでしょうか。どんな状況においても、大事にしたい理念であり基本方針であります。

患者様に よりよい医療サービスを 還元する



情熱の白衣 連載インタビュー 「手術の始まる時には手術は終わっています。」

外科医師 本多正治 インタビュアー 看護部副部長 酒井貴子

「高脂血症」

内科医師
堀田孝裕



「アレルギー性鼻炎」

耳鼻咽喉科医師
鈴木 弟



ご案内

診療案内

診療科

内科・外科・小児科・整形外科
耳鼻咽喉科・皮膚科・眼科
心療内科・精神科・神経科・麻酔科
リハビリテーション科・放射線科
泌尿器科・歯科

診療日・診療時間

平日 午前9時～午前11時30分
午後5時～午後7時30分
(内科のみ) 午前9時～午後7時30分

土曜日 午前9時～正午12時

休診日 日曜日、祝日、土曜日午後

24時間救急診療

全科往診在宅診療

保険証は、毎月提示をお願いしています。必ずご持参ください。

院外処方せん

当院では、原則として「院外処方」としております。当院が発行した「処方せん」に基づき、最寄りの調剤薬局でお薬をお受けとりください。



管理課スタッフ



松の剪定作業中

日常点検をし、安全確認を行っています。年に2回防災訓練を実施し、職員全員で防災意識を高めていこうと努力しております。その他空調管理や院内の清掃、絵画や熱帯魚の管理など患者様にご満足頂ける療養環境の構築を目指して、維持更新を行っています。また、管理課の仕事の中に敷地内の植栽の手入れがあります。夏になると毎日のように樹木の剪定作業を行います。この剪定作業の時期を考えます。11月に入ると雪の重みから樹木を守るために雪吊りや雪払いを行います。患者様から「きれいになっていますね」と声をかけられることもあり、大変励みになります。最近ではグリーンの、精神面、生理面に及ぼす影響も注目されています。今後も患者様のご要望をお聞きし、さらに快適な施設にすべく、スタッフ全員で取り組んでいきたいと考えます。ご意見などありましたら、どんどんお声をかけて頂きたいと思います。

INFORMATION

管理課

快適な施設に、万全の管理

ご自由にご参加ください。ご家族でご一緒に…

糖尿病教室 ■新館5階大講堂

10/8日(土) 午前9時30分～午前11時

『糖尿病のお薬』 内科 平谷医師

『シックディルール(病気の日の注意点)知っていますか』 看護師

10/22日(土) 午前9時30分～午前11時

『糖尿病の運動療法』 内科 平谷医師

『楽しく運動しましょう』 看護師

肝臓教室 ■新館5階大講堂

10/15日(土) 午前10時～午前11時

『がんの予防について(肝臓にかぎらず)』

胃腸・肝臓専門外来 真野医師

※勤務時間等、詳細はお問い合わせください。

スタッフ募集

看護師

若干名
応募資格／看護師・保健師
(取得見込み者を含む)

視能訓練士

若干名
応募資格／免許有資格者(取得見込み者を含む)

作業療法士

若干名
応募資格／免許有資格者(取得見込み者を含む)

歯科衛生士

若干名
応募資格／免許有資格者(取得見込み者を含む)

「病院ボランティア」を 募集しています。

患者様へのサービス向上のため、また地域の皆様とより信頼される病院づくりを行うために、「病院ボランティア」としてお手伝いいただけの方を募集しています。

☆ボランティア活動の内容

- ・外来のお手伝い
- ・絵手紙づくり
- ・健康教室のお手伝い
- ・シーツ交換・洗濯物たたみなど

●ボランティアに関するお問い合わせ・お申込みは…

TEL 0766-52-2156 人事担当/吉田

TEL 0766-52-2156 担当/木倉(きくら)

編集後記

今号より、看護部や各部署の紹介を掲載しています。真生会富山病院スタッフの様子を知って頂き、より身近に感じて頂けると幸いです。今後もご要望に応じて、「和顔愛語」を充実させていきたいと思いますので、よろしくお願い申し上げます。(M・M)

〒939-0243 射水郡大門町下若89-10 TEL 0766-52-2156 FAX 0766-52-2197
<http://www.shinseikai.jp>

急救指定・労災指定
真生会富山病院

情熱の白衣

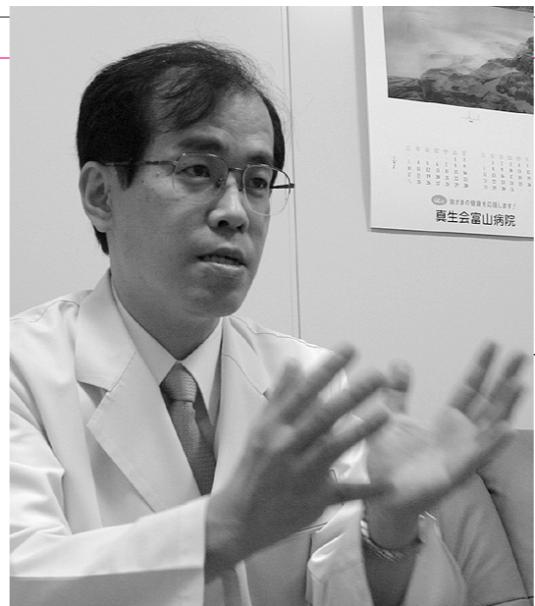
連載インタビュー

ほん だ まさ はる
本多正治

インタビュー 看護部副部長 酒井貴子

がんの手術は特別だと思います。
患者様は真生会の医師、看護師、職員一同に
命を預けられ手術を受けられます。
私達はその信頼に全力で応えますから
手術を受けて元気になって退院されるのが
一番嬉しいですね。

先生は外科医師として直生会富山病院の医局長として重責を担つておられますか 医師になつたのですか



ほん だ まさ はる
本多正治

専門分野：大腸癌・腹腔鏡手術など
日本外科学会専門医
日本消化器外科学会認定医

先生は外科医師として重責を担つておられます。どうして医師になつたのですか

高校までは、血が怖くて医者になることなど考えてもおらず、科学者になろうと思い、理学部に入りました。しかし、このままの人生でよいのかと迷い始めた頃、中野前院長先生や眼科の館先生と出会い、仏教で心の病を治し、医学で肉体の病を治す医師を目指す姿に、大きな感銘を受けました。人の幸福のために自分の人生をかけることが出来るのならこれ以上の生き方はないと思いました。これが私の医師としてのスタートです。

ドラマ「白い巨塔」の舞台となり、
当時最も厳しい研修内容と言われ
ていた大阪大学第一外科に身を置
きました。

——外科の手術は緊急が多く、夜も救急体制で休みもないのですが？

たしかに何時呼ばれるか判らない状況ですから、風呂に入るときも携帯電話を持つて入り、寝るときも耳元において寝ます。医者になつて20年、このような生活を続けていますと、慣れてきて呼ばれない環境の方が、かえつて緊張感が保てず体調を崩すのではないかと思うくらいです。これは医者の使命と思つております。

たいこと思います。

年に一度は、病院で検診や人間ドックを受けていただき、早期発見に努めることが大切です。

——仏法精神に基づいた
医療をどのように実践し
ていますか

医療をどのように実践していますか

ます。中野前院長と駒井院長に『抜苦与樂』が真生会の目的と教えていただいていますので、そのために必要なことを精一不^可能^なにて、いざとなばま

木させいたたかねはな
せん。手術の時には「痛いだ
な」と思つていては治療はで
せん。患者様の病気を見つめ

静な目と、患者様を思いやる
両方必要だと思います。

看護師の仕事をしていく上で、術後の合併症が少ないようになるのですが、併症は少ないと私は思います。他

院を見ますと、腹膜炎10%、
塞10%とかあるようですが、
当院ではほとんど無いですね。

で大学病院などで数多くの手術をしました。工夫を重ねて研究を進めた結果、当院では、合併症を少なくできていると思います。

——大腸がんや痔の手術を数多くされていますが、食生活が欧米化したことによつてもつと増えるで

頭の中で手術をイメージしますから、手術の始まる時には手術は終わっています。



がんは予防も大切ですが、検診はもつと大切です。検診で、早期発見できれば、がんは必ず治ります。

がんは予防も大切ですが、検診はもつと大切です。検診で、早期発見できれば、がんは必ず治ります。

——がん患者様の術後の経過が良くなり、先生と一緒に喜び合う、嬉しそうな姿が忘れられません

がんの患者様の場合は、命を預けますという切実な思いが伝わってきます。その期待と信頼に全力で応えなければならぬと、いつも医師を志した時の原点にたちか

A black and white photograph of a woman with short dark hair, smiling broadly. She is wearing a light-colored, collared shirt and a dark necklace. A white baseball cap is pulled down over her forehead. The background is dark and indistinct.

看護部副部長 さか い たか こ
看護師 酒井貴子

看護の中で私達が患者様との出会い瞬間は、いつも新鮮であり同じ瞬間は再現できないわけです。そのことを意識して患者様と向き合い、看護者として「いま、この方に何ができるか」その思いを常にもって看護していくべきだと考えています。

について教えてください

まず、真生会独自の「診療支援システム」によって、患者様の情報が一元化されており、医師や看護師、その他のスタッフが医療情報と共に共有してのチーム医療が実践されています。薬剤師は薬の内容を常にチェックし、栄養士は食事の指導を行います。疑問があれば、直ぐに医師に問い合わせをしますので、患者様には精度の高い治療を受けていただくことができます。

また同じ医局に、内科医も外科医もあり、常に意見交換なされていきます。各医師の能力を生かし、患者様に最善の医療を行えるよう、医局長としてバックアップできれぱよいと思っております。

高脂血症

食生活の欧米化が進み

血管に影響を及ぼし動脈硬化が進行し、心臓病や脳卒中などの命にかかわる病気を引き起こす危険な状態になってしまいます。



内科医師
堀田 孝裕
専門分野：循環器内科
高脂血症

しかし、そのまま放置しておくと、徐々に動脈硬化が進み、心臓や脳の血液の流れが悪くなつて、心筋梗塞や狭心症、脳梗塞など、命に関わる重大な病気を引き起こしやすくなります。

2 動脈硬化について

1 高脂血症とは
高脂血症とは、血液中のコレステロールや中性脂肪が正常範囲を超えて高くなる病気です。コレステロールや中性脂肪は脂質（あぶら）の一種ですから、高脂血症と呼ばれています。また、コレステロールだけが高い場合には高コレステロール血症、中性脂肪だけが高

い場合には高トリグリセリド血症などと呼ばれます。血液中の脂質濃度を測定して、基準値よりも高い場合に高脂血症と診断されます。（総コレステロール 220 mg/dl 以上、中性脂肪 150 mg/dl 以上）

高脂血症になつたからといっても、すぐに特別な自覚症状はありません。

高脂血症になつたら

- 食事、運動、薬が高脂血症治療の3本柱
- コレステロールを下げて動脈硬化を防ぐこと



食事療法

一般に脂肪の摂取量は総エネルギーの20~25%程度に保つのがよいといわれていますから、1日の総エネルギー摂取量を2,000キロカロリーとした場合には、400~500キロカロリーを脂肪として摂取するのがよいということになります。また、脂肪はコレステロールの量を増やす飽和脂肪酸と、コレステロールの量には影響しない不飽和脂肪酸に分類されます。高脂血症の患者の方は、不飽和脂肪酸を多く含んだ魚（サンマ、鰯などの青みの魚）、サラダ油、コーン油などを選び、飽和脂肪酸を多く含んだ牛肉、バター、ココナッツ油などを避けるように心がけましょう。

運動療法

高脂血症に有効な運動は、有酸素運動と呼ばれるタイプのものです。ウォーキングやジョギング、水泳、サイクリングなどを、ゆっくりと長時間続けられるように行うのが有酸素運動です。有酸素運動は、体の中に酸素をたっぷり取り込み、中性脂肪をエネルギー源として燃焼させますから、肥満の解消にもつながります。20~30分程度の運動を、できれば毎日、少なくとも、週に3回程度は継続して行うようにしてください。

薬物療法

高脂血症の治療薬として、スタチン（主に悪玉コレステロールを下げる）、フィブロート（主に中性脂肪を下げる）などたくさんの薬があります。高脂血症の薬は、薬の中では重篤な副作用の少ない薬ですが、医師とよく相談の上、お飲みください。

このが知りたい
高脂血症

高脂血症の検査を受けたいのですが、どんな検査をするのですか？

A 高脂血症の検査は採血による血液検査が一般的です。会社の定期健診、地域の住民健診などを受けさせてください。特に40歳代になつたら、年に1回は検査を受けます。

もし病気が見つかつたとしても、内科を受診してください。問診によつて検査結果の原因をチェックします。

早期発見、早期治療がでければ、何年で冠動脈疾患の発症リスクを下げることができます。冠動脈疾患を発症するリスクの高い人はLDLコレステロールを厳格に管理する必要がありますし、リスクの少ない人はそれほど厳格に管理しなくてもよいというわけです。狭心症、心筋梗塞などにまでなつてしまつた人ではLDLコレステロールを100 mg/dl未満に、冠動脈疾患を発症するリスクの高い人はLDLコレステロールを150 mg/dl未満にまで下げる必要があります。

このコントロールができるように心がけてください。

A 高脂血症は、コレステロールが血管に蓄積し、自覚症状のないまま血管を硬くします。放つておくと、生命を脅かす病気になります。コレステロール値を正常化せん。コレステロール値を正常化することで、心臓病による死亡率が低くなり、1%の総コレステロール低下で20%の心疾患の発生を防ぐといわれています。

Q 高脂血症の検査を受けたいのですが、どんな検査をするのですか？

A 高脂血症は、コレステロールが血管に蓄積し、自覚症状のないまま血管を硬くします。放つておくと、生命を脅かす病気になります。コレステロール値を正常化せん。コレステロール値を正常化することで、心臓病による死亡率が低くなり、1%の総コレステロール低下で20%の心疾患の発生を防ぐといわれています。

Q 高脂血症の検査を受けたいのですが、どんな検査をするのですか？

A 高脂血症は、コレステロールが血管に蓄積し、自覚症状のないまま血管を硬くします。放つておくと、生命を脅かす病気になります。コレステロール値を正常化せん。コレステロール値を正常化することで、心臓病による死亡率が低くなり、1%の総コレステロール低下で20%の心疾患の発生を防ぐといわれています。

Q 高脂血症の検査を受けたいのですが、どんな検査をするのですか？

A 高脂血症は、コレステロールが血管に蓄積し、自覚症状のないまま血管を硬くします。放つておくと、生命を脅かす病気になります。コレステロール値を正常化せん。コレステロール値を正常化することで、心臓病による死亡率が低くなり、1%の総コレステロール低下で20%の心疾患の発生を防ぐといわれています。

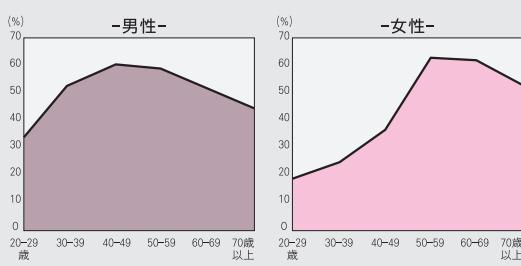
Q 高脂血症の検査を受けたいのですが、どんな検査をするのですか？

A 高脂血症は、コレステロールが血管に蓄積し、自覚症状のないまま血管を硬くします。放つておくと、生命を脅かす病気になります。コレステロール値を正常化せん。コレステロール値を正常化することで、心臓病による死亡率が低くなり、1%の総コレステロール低下で20%の心疾患の発生を防ぐといわれています。

中高年の半数以上は高脂血症

- 高コレステロール血症患者は推定約2630万人
- 動物性脂肪の過剰摂取で、増加傾向に
- 40歳代男性の59.6%、50歳代女性の62.5%が高脂血症

総コレステロール・中性脂肪高値者の割合(性・年齢別)



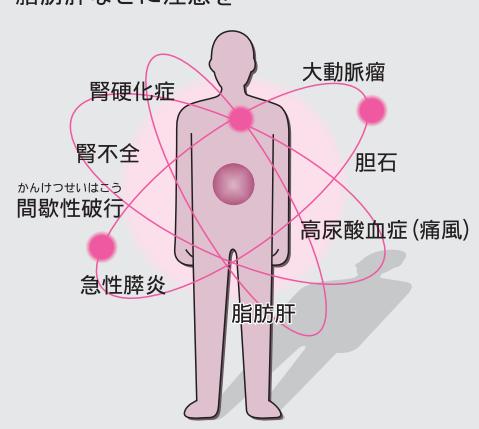
総コレステロール高値=220mg/dL以上、中性脂肪高値=150mg/dL以上の該当者を合わせた数値。男性は40歳代で59.6%、女性では50歳代で62.5%にもあります。

平成11年 厚生労働省国民栄養調査結果より

和食を中心とした日本人はコレステロール値が低い国民でしたが、1960年代以降、上昇の一途をたどり、食生活の欧米化で、飽和脂肪酸の摂取量が増え、今後ますます高脂血症患者は増えると予想されます。

高脂血症が引き起こす合併症

- 高脂血症、高血圧の悪循環が動脈硬化を進行
- 高脂血症患者は糖尿病を合併しているケースが多い
- 動脈硬化が原因で大動脈瘤に
- コレステロール性胆石や痛風、急性肺炎、脂肪肝などに注意を



全身をめぐる動脈に異常をきたすと、実にさまざまな部分で合併症発症の危険が高まります。

動脈硬化の原因は、高脂血症や糖尿病などが多い

脂血症は、動脈硬化を進行させる大きな要因であることが分かっています。

高脂血症の主な原因は、一部の遺伝的な病気を除いて、生活習慣の偏りです

から、軽度の高脂血症であれば、生活習慣を改善するだけで治すことができる場合がしばしばです。

具体的には、過食、動物性脂肪や単純糖質（砂糖、果糖、ブドウ糖）の摂り過ぎ、運動不足、肥満、お酒の飲み過ぎ、喫煙など止め、規則正しい生活を心がけるようにしましょう。

何千人の患者さんを、何年間も追跡した臨床試験の結果から、悪玉コレステロールを低下させることで、心筋梗塞などの病気の発症率は低下することが分かります。そのため、生活習慣を改善し、さらに場合によっては、高脂血症の治療

4 コレステロールを下げる必要性

何千人の患者さんは、何年間も追跡されましたが、冠動脈疾患の発症率が急激に上昇するところが分かっていますし、逆に生活習慣の改善や薬によって管理目標値未満に低下させれば、冠動脈疾患の発症を予防できることが判つています。皆さんも高脂血症と言わいたら、放せずには医療機関を受診し、適切な治療を受けましょう。

河相医師 松村医師 真野医師

真生会富山病院 内科からのお知らせ

胃腸・肝臓専門外来開設

患者様の健康を守るために、消化器、肝臓病を専門に高度な治療が適切にできるよう、6月13日より専門外来を開設しました。以下の3名の内科医が担当します。



